

# こまわりくん 出発進行!

総領地域で新たな生活交通  
過疎地有償運送『こまわりくん』の  
運行がスタート

玄関先までお出迎え



4人乗り軽自動車「こまわりくん」

イメージキャラクター「こまわりくん」

## ■こまわりくんの利用方法

- ①利用希望者は事前に会員登録を行います
- ②利用したい日時を予約します
- ③予約した時間に指定の場所へ迎えに行きます

## ■こまわりくんの運行内容

- 利用日時:月曜日～金曜日までの  
8:30～17:30  
(※ただし、祝日および12/31～1/3を除く)
- 利用料金:一乗車一人当たり500円
- 利用エリア:総領町内限定
- 事業主体:庄原市社会福祉協議会

「こまわりくん」に関するお問い合わせは  
庄原市社会福祉協議会総領地域センター  
☎0824-88-2796

※過疎地有償運送とは?  
特定非営利法人などが過疎地  
域等で自家用車を使用して行う  
輸送。公共交通機関では住民に  
対する十分な輸送サービスが確  
保できないと認められる場合に運  
行が可能で、広島県内では三次市  
作木町に続いて2例目の実施とな  
る。

総領地域で「こまわりくん」の運行  
が4月2日からスタートしました。  
この「こまわりくん」は、過疎地有償  
運送制度(※)を利用して新たに実施  
される公的な移動手段で、これまで  
課題のあった総領地域における移動  
手段の確保に向けて、大きな期待が寄  
せられています。

## 住民・事業者行政の協議から誕生

総領地域では、地域の大きな課題で  
ある移動手段の確保対策を集中的に  
協議・研究するため、昨年5月、総領自  
治振興区、庄原市社会福祉協議会、市  
などが構成メンバーとなった「総領地域  
生活交通研究会」が立ち上がりまし  
た。

研究会では、独自に路線バスの乗降  
調査や乗車体験を行うなど、利用実  
態を調査。この結果を基に精力的な  
協議が重ねられました。  
そして、総領地域に最もふさわしい  
生活交通「こまわりくん」の運行を実  
施することが決定しました。

## よりよい 生活交通を目指す

「こまわりくん」は、行政・社協振  
興区の3者が協働してできた結果  
だと思えます。運行を進めていく段  
階で新たな課題が出てくると思い  
ますが、より住民ニーズに合わせて  
いけるように議論していきたいと思  
います。この取り組みをぜひ成功例  
にしたいと思っています。



総領地域生活交通研究会会長  
田邊 汎通 さん

## インタビュー



庄原市社会福祉協議会  
角 好子 さん

## 登録受け付け中です

すでに多くの方にご登録いただい  
ています。利用者の方からは「家のそ  
ばまで来てくれて助かる」「参加で  
きなかつた町内行事に参加できるよ  
うになるのでうれしい」と好評です。  
地域で声を掛け合って、多くの方  
に利用していただきたいと思いま  
す。